

2024年5月30日

各 位

会 社 名 株式会社サンデー
代表者名 代表取締役社長 大南 淳二
(コード 7450 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営企画部長 中畑 繁
(電話 0178-47-8511)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月24日に、「上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容を開示しております。2024年2月29日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2024年2月29日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表のとおりとなっており、流通株式比率について基準を充たしておりません。当社は、2026年2月28日までに上場維持基準を充たすために、各種取組を進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況	2023年2月28日時点	6,714人	13,543単位	16億円	12.5%
	2024年2月29日時点	6,581人	13,534単位	17億円	12.5%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25.0%
提出している計画期間		—	—	—	2026年 2月28日

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2023年3月～2024年2月）

（1）取組の実施状況

当社は、流通株式比率を向上させる施策について、社内及び親会社との間で協議を重ね、計画期間内に上場維持基準に適合するための対策の実施を検討しており、また、当社株式を保有していただいている取引先企業との相談を適宜行っております。

しかしながら、2024年2月末日時点における当社の流通株式比率は12.5%と、上場維持基準の充足に至っておりません。

（2）課題

当社は、スタンダード市場における上場維持基準の適合にあたり、以下の点を課題として認識しております。

- ・親会社であるイオン株式会社の発行済株式数に占める所有比率が約77%であることなどにより、流通株式比率が低い状態であること
- ・当社の株式を継続保有していただいている安定株主が多く、出来高が些少であること

3. 上場維持基準の適合に向けた今後の課題及び取組内容

当社がスタンダード市場の上場維持に必要な株式を短期間に市場へ供給することは、株価形成においてマイナスの影響も大きいことから、2026年2月末を目途として段階的に流通株式比率を向上するための施策を実施してまいります。具体的な時期、手法については株価への影響を勘案したうえで決定次第速やかに公表いたします。

また、四半期毎の決算情報の適時開示に加え、マスコミやアナリストに対する決算説明会を通じて情報を発信し、投資家の皆さまが情報を取得する機会の確保に努めております。引き続き適時開示及びコーポレートサイトでの情報公開を軸に、IR活動の充実を図ることで、投資判断に必要な情報を迅速かつ、公平に提供してまいります。

以 上